



森 唯莉

Mori Yui

国税専門官 令和5年採用

堺税務署 徴収部門

コミュニケーション能力を高められる  
楽しいと思える瞬間が多い職場



Question

1

**現在の仕事内容**について教えてください。

私は徴収部門に所属しており、期限内に税金を納付していない方に対して、納付相談・指導を行っています。

本当に苦しい状況の中でも誠実に納付しようとする方から、お金があっても納付をしない方まで様々なので、個々の実情をきちんと把握することが大切です。

徴収部門では、分割納付を認めたり、差押え等の処分を行ったりなど、納税者の方の人生を左右するような強い権限が、個人の判断によって行使されます。

責任は重いですが、様々な方から知らない業界のお話が聞けることで知識も増え、自身の成長を感じることができる仕事です。



Question

2

**仕事をする上で大切にしていることはありますか。**

私は徴収の仕事をする上で、個々の納税者がどういった人物であるかを理解しようと努めています。納税に対して誠実に向き合おうとされる方の言葉は信じないといけないですが、特別な事情も無く、不誠実な対応をされる一部の方には、厳しいことも伝えて処分を行っていく必要があります。

納税者の方の話を信じて分割納付の約束をしても、その通りに納付されないことも多く、まだまだ納税者の方を理解できていないのだと悔しく思うこともあります。

それでも、様々な方と数多く応対することで身についてくるものはあるので、目の前の納税者一人ひとりに向き合うことを大切にしています。



Question

3

**仕事のやりがいや達成感を感じたことはありますか。**

私は、自分の担当する滞納事案が完結し、その後の納税が期限内にされていたときに達成感を感じます。

納税者の方と対話を重ねても理解を得られない場合、収支状況や財産状況を調査し、差押え等の厳しい処分をすることがあります。激しい抵抗を受ける場合もありますが、丁寧な説明を粘り強く続け、理解を得られるように努めます。粘り強い説得の結果、納税者の方が反省し、滞納税額を全額納付した上、その後は滞納しなくなるというケースもあります。

苦労はしますが、そういったことがあると、納税に対する意識を入れ替えてもらうことができたのだとやりがいを感じられます。



Message

税務の職場は、想像していたよりも外に出たり、人と話したりする機会が多く、コミュニケーション能力を高められる職場です。

上司や先輩は頼りになる方ばかりで何でも相談しやすく、風通しが良い職場であると感じています。

税法等の法律や通達の知識は必要ですが、研修制度が充実しているので全く心配はいりません。

仕事に一生懸命取り組むと、楽しいと思える瞬間が多い職場なので、やる気のある方は是非国税専門官を目指してみてください。